

大正二年五月

新嘉坡ニ於ケル和  
産物ノ需要ニ  
スルニ  
ハ

外務省

附屬書類添付

大正貳年五月廿四日接受

商第一課



第六八四號

大正二年五月一日

在新加坡



領事館事務代理

比留川 太



外務大臣男爵牧野伸顯殿

通商公報

靜岡縣水産物ノ当地ニ産ケル需要

ニ関スル調査書送付ノ件

靜岡縣清水港 片山商店出張店ノ問合せニ  
関シ今回別紙写ノ通り回報致置候間御  
査閱相成度取段申進候 敬具

大正二年六月十四日記 商第一課 接收

静岡縣水産物ノ需要ニ就テ

当地方住民ノ大部ハ支那人ナレバ日本産海産物ノ需要頗ル多ク干海老ノ如キ其需要盛ナリ然ルニ従来市場ニ現ルモノハ瀬戸内海ニ産スル干海老ノモノニシテ静岡縣産海老ヲ見ズ今静岡縣水産物中ニ就テ当地ニ輸入シ販賣見込アルハ先ツ櫻海老ヲ指テ他ニツケサルヘシ但シ櫻海老上モノモ現實市場ニ出シタル後ニ非レバ果シテ充分ノ收利ヲ見得ベヤハ確言スル事難シ

今当地輸入上注意スルべき事項ハ一ニ乾燥方ニシテ従来横浜神戸等ノ市場ニ現ルモノ不完金ナル乾燥方ニシテハ当地ノ如ク常に高温高湿度ニ濕潤ニシテ且ツ輸送ニ相当ノ日時ヲ要スル場所ニ販賣セシ事至難ニ屬ス

▲静岡縣日本館

荷造之方法モ従来静岡地方ニ行ハルハ如キ荷造ニテハ輸送花ニ品質保存上不完金ナルヲ以テ神戸横浜ヨリ当地方ニ向テ輸出スル際ノ荷造即チ充分乾燥シタルモノヲ夫ナル箱詰トナシ其上更ニアンペラ包ニスルヲ要ス

取引方法ハ支那人ニ委託シテ入札方法ニ依リテ便トシ其口録ハ五ホ一ヶ月拂トス尤モ高品ノ需要盛ニナリ注文續々トスルニ至レバ取引方法ハ別ニ如何様ニモ相談スルヲ得ヘシ

輸送港トシテ横浜神戸清水ノ三港中何レヲ取ルハキカニ依リテ考フルニ以上述べルカ如ク出賣人迅速ニ市場ニ上スル可トスルヲ以テ神戸ヨリ輸出スルヲ可トス

当地ハ自由港ナリ以テ水産物ニ對シテ関税ノ徵收  
セズルコトナリ

当地ノ通貨ハ政廳ノ発行ニ係ル海峽幣ニシテ為替  
相場ハ常ニ多少ノ変動アルモ大体一弗ハ我港内十  
三仙餘乃至一圓十五弁ノ間ニアリ

当地ニ於ケル水産物ノ取扱商人ハ全部支那人  
ニシテ其取扱ノテ多ク冬産ノ信用程々如キ到底  
精確ニ査知シ難シ其中日本商品取扱者トシテハ  
福源、吉祥泰ノ二者比較的信用アリ

上述ノ如ク靜岡縣水産物ニシテ櫻海老以外ニ当地ニ  
能ク引合フベシト思ハルモノナキハ甚遺憾ナリ

在新加坡日本領事館

静岡縣水産物之需要ニ就テ

静岡地方住民ノ大部ハ支那人ナリバ甲本海産物  
ノ需要頗ル多ク干海老ノ如キ其需要甚盛ナリ然  
ルニ從來市場ニ現ルモノハ瀬戸内海ニ産スル干海  
老ノモノニシテ静岡縣産海老ヲ見ズ先ノ静岡縣  
水産物中ニ就テ現地ニ輸出ノ販賣ノ見込アルハ先ツ  
櫻海老ヲ指テ他ニマサルヘシ但シ櫻海老ノ販賣現  
實市場ニ出シクハ後ニ非レバ果シテ利ヲ見得  
ルハ小確言ハル事難シ

今当地輸入上注意スルハ干海老ノ販賣ニ乾  
燥方ニシテ從來横濱神戸等ノ市場ニ現ルハ不完  
全ナル乾燥方ニテハ当地ノ如ク常に高温高ク空氣  
濕潤ニシテ且ツ輸送ニ相当ノ日時ヲ要スル場所ニテ  
販賣セシ事至難ニ屬ス

荷造之方法モ從來静岡地方ニ行ハルハ成キ荷造ニテ  
ハ輸送花ニ品質保存上不完全ナルヲ以テ神戸横濱  
等ノ市場方ニ向テ輸出スル際ハ荷造ニ即チ對テ乾  
燥シクニ品ヲ丈夫ナル箱詰トナシ其上更ニアンペラ  
包ニスルヲ要ス

取外方法ハ支那商人ニ委託シテ輸入方法ニ依リテ便  
トシ其口録ハ五ホカニ月拂トス尤モ商品ノ需要盛  
ニナリ註文續々對ニ至ルハ取引方法ハ別ニ如何様ニモ  
相談スルヲ得ヘシ

輸送港トシテ横濱神戸清水ノ三港中何レヲ取ルハ  
干カニ致スル事ナシトシテ干カニ付キテハ先ノ本  
市場ニ向テ輸出スルヲ可トス

35

35

当地ハ自由港ナラシテ水産物ニ對シテ関税ノ徴收  
ナシ

当地ノ通商ハ政廳ノ発行ニ係ル海峽邦ニシテ為替  
相場ハ常ニ多少ノ変動アルモ大体一第ハ吾邦内十  
三仙餘ナリ一四十五先ノ間ニアリ  
此ニ当地ニ産ケル水産物ヲ取扱高ルハ全部支那人  
ニシテ其取極メテ多ク未ダ信用難ク如キ刺庫  
精確ニ査知難シ其中日本高品取扱者トシテハ  
福源、吉祥、泰ノニ者比較的信用アリ  
上述ノ如ク靜岡縣水産物ニシテ櫻海老以外ハ当地  
於テ引合ナシト思ハルモ其甚ダ遺憾ナリ

新嘉坡日本領事館